

中国黄桃市況



中国産黄桃缶詰の加工用品種は主に2種類(早生種の83号と中生種の金童種)あり、主産地は安徽省と山東省です。早生種の83号は開花時期である4月に大雪に見舞われ受粉が順調に行なわれなかった事により、約50%の大減産といわれています。

また、金童種は、主産地である安徽省で、果肉生育時期及び収穫時期7月の干ばつ及び、高温の影響により、本年度の収穫量は減産となりました。

山東省の原料も、4月の大雪の被害、7月の約20日間にわたる連続の雨の影響により、減産。また、原料品質も悪く、腐れ果、小粒果が多いとの情報です。

以上の事により、中国全体の黄桃原料価格は昨年より高騰いたしました。

